

民主化闘争情報

No. 926
2015年4月1日
発行 日本鉄道労働組合連合会
(JR連合)

安全確立と信頼回復にむけて組合員が一丸となって取り組んでいるJR連合・JR北労組から新年度早々、吉報が届いた。自動車支部、工務系統での拡大に続いて、札幌支部で1名の仲間が加わった。自主的、民主的な組合方針が共感を呼び、JR北労組の組織拡大が加速している。

JR北労組で組織拡大が加速！ 23歳の青年が新規加入！

JR北海道の安全と信頼回復が問われている状況の中で、自主的で民主的な組合方針が共感を呼ぶとともに、JR北労組の運動と日頃の世話役活動や業務に対する姿勢への成果である。

JR北海道へご入社の皆さん、おめでとうございます！ 組合の選択は、自分の意思で決定しましょう！

JR北労組は、社員間のコミュニケーションを大切にしながら、明るく、働きやすい職場環境の構築を目指して日々取り組んでいる。特に、会社存亡の危機ともいえる現下の情勢を踏まえ、①JR北海道再生プランの具現化②経営安定化に資する政策提言③JR連合8万人の仲間との連帯活動などの取り組みを行っている。JR北労組は、民主化の流れを加速させるとともに新入社員に対して「組合の選択は焦らずに、自分の意思で決定しましょう！」と訴えていく。

JR北労組は、JR北海道再生プランの具現化に向けて取り組んでいます

JR北労組は、経営安定化に資する政策提言の具現化に取り組んでいます

JR北労組は、JR連合95単組、8万人組織の一員として活動しています



安心できる職場の構築にむけて、JR連合・JR北労組に結集しよう！